

編集後記

待望の名大哲学会の機関誌がやっとできました。途中担当者の交替があったり、交替した者が雑誌の編集に不慣れだったりして、当初の予定よりも発行が大巾に遅れてしまいました。御迷惑を掛けました関係者の方々にあらためてお詫びをします。ともあれ、ここに至るまでの諸先輩方、諸先生方の物質的・精神的御助力に感謝し、今後とも何とかこの小さな芽を育て、後に続けていきたいと思えます。

雑誌の発行は、名大哲学会創立の目的の一つであったと聞いており、やっとここまでできたかという感もあります。今後共名大内外の研究・交流を活発にして、それがこの雑誌に反映するよう願っております。

他方このような雑誌を発行し続けるには今の時代は難しいようです。あちこちで雑誌の創刊はよく聞きますが、財政の裏付けがなく、なかなか続かないようです。この雑誌自体も諸先輩方のカンパにのみ因るものであり、固定的な財源を持ちません。それゆえこの後の定期的な発行が危ぶまれております。せめて二年に一度くらいは発行したいものですが、その為にも諸先輩方、諸先生方のお知恵を拝借したく、また今後の御支援をお願い致します。

執筆者紹介

永治日出男（ながや ひでお）

1936年生

1959年名古屋大学文学部卒業

1967年東京教育大学教育学研究科博士課程修了

現在、愛知教育大学教授

福吉勝男（ふくよし まさお）

1943年生

1967年名古屋大学文学部卒業

1972年名古屋大学文学研究科博士課程修了

現在、名古屋市立短期大学助教授

山崎廣光（やまざき ひろみつ）

1950年生

1974年名古屋大学文学部卒業

1980年名古屋大学文学研究科博士課程修了

現在、中京大学非常勤講師

神尾 孝（かみお たかし）

1950年生

1976年早稲田大学文学部卒業

1983年名古屋大学文学研究科博士課程修了

現在、日本福祉大学非常勤講師

中島靖次（なかしま せいじ）

1955年生

1980年南山大学文学部卒業

1988年名古屋大学文学研究科博士課程修了

現在、名古屋聖霊短期大学専任講師

田中康司（たなか こうじ）

1959年生

1982年名古屋大学文学部卒業

1987年名古屋大学文学研究科博士課程修了

現在、福岡教育大学専任講師